

海外国際大会参戦における追加提出書類について

以下資料4点について提出、作成、報告を行ってください。提出資料はデータや写真で構いません。海外 FIS 公認大会参加許可申請提出後、許可書を受け取ったのち、出国前に以下資料を、各加盟団体までデータにて提出してください。以下①②の提出は、日本出国前までに提出をお願いします。提出が無い場合は、以降の大会エントリーを取り消す場合もありますのでご注意ください。

① 出国72時間以内の選手・引率者のPCR検査陰性証明書

* ワクチン証明などで陰性証明の必要のない国に渡航する場合は、その旨報告してください。

その場合、ワクチン接種証明書の提出の必要はありません。

* レーススケジュールの変更などにより、陰性証明が必要な国に渡航するなどの変更になった場合は、追加提出をお願いします。

* 海外在住の選手、引率者又はすでに出国し渡航中の場合は、PCR 検査陰性証明の提出義務はありません。ただし、渡航先の国のルール又は大会組織委員会において PCR 検査若しくは抗原検査の陰性証明の提出が必要な場合は、その指示に従うとともに、証明書を加盟団体を通して SAJ にも提出してください。

② 渡航行程表（日本から出国する選手・引率者が対象です）

③ 大会前日までの過去14日間健康管理記録（全競技者・引率者が対象）

* 出国前少なくとも14日前から、出国後も常に記録をつけてください。各個人で管理し提出が求められた場合には、すぐ提出できるようにしてください。

体調がすぐれない、熱がある場合は大会に出場しないという決断をしてください。

④ 帰国後、空港でのPCR検査の結果を必ず以下のフォームよりご報告ください。

また、陽性と判定された場合は報告後必ず加盟団体までご報告をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSchawyWcMy4YCQ4SU73OIXIfV46Y1UbVhitR6SQOQ78eQUiw/viewform>



* 提出物については、各自の責任において揃えてください。